



門松づくりで大忙し

町シルバー人材センター(小貫辨明理事長)は、師走になると、門松やしめ縄などお正月の飾り物づくりに大忙しとなります。門に立てる松は、年神様が訪れ、一年の幸福を授けてくれるといわれ、神様が最初に降りてくるのが、門松とされています。

「やすらぎ」と「うるおい」のまちづくり



鏡石町長
木賊政雄

新年あけましておめでとうございます。皆様方にはすがすがしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、昭和37年8月に町制を施行して満45年を迎えることができましたことに対し、先人の方々、そして町民各位の御尽力の賜であり深く感謝申し上げます。

町制施行45周年記念式典をはじめ、鏡石「牧場の朝」秋祭りなど各種記念事業を盛大に開催し、次の大きな節目となる50周年への新たなスタートの年でもありました。

また、長年の希望でありました「鏡石パーキングエリア」を活用したスマートインターチェンジの社会実験が昨年9月にスタートいたしました。1日平均約400台の利用がありますので、更に利用台数を伸ばし本年4月からの恒久化に向けた利用促進のPRに努めて参ります。

さて、今、少子高齢化社会や都市と地方の格差社会が進むなか、人にやさしい地方自治の確立が求められておりますが、町では、第4次総合計画の基本テーマである「共に生き 共につくる 牧場の朝のまち 鏡石」の具現化に向け、5つの柱を基軸にまちづくりに取り組んで参る所存であります。

特に、医療制度改革による後期高齢者医療制度及び健康増進事業の推進、少子化対策としてのすこやか子育てプロジェクトの推進、財政基盤の確立に向けた企業誘致活動を戦略的に進めて参ります。また、継続事業についても、「国道4号4車線整備促進事業」「地方道路整備臨時交付金事業」「成田地区県営ほ場整備事業」「公共下水道事業」「生涯学習事業」などを着実に推進して参ります。

今年も厳しい財政状況にありますが、計画的な財政運営を基調に、町の特性を生かしながら、「やすらぎ」と「うるおい」が実感できる1年として参る所存でありますので、引き続き温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

町民の負託に努力



鏡石町議会議員
仲沼義春

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのことと、お喜びを申し上げます。また、常日頃、議会活動に対しまして、多大なご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。さて、「一年の計は元旦にあり」と申します。

お正月ほど希望に満ちた、進歩・向上の意気に燃える時はございません。「新年」は、過去の諸々の事柄に区切りをつけ、心機一転、再出発する機会と勇気を与えてくれるからであります。

「もう一度新しく」という、このお正月の気分が、人々に喜びを与え、計画を立てる意欲を与え、限りなく前進する気力を、与えてくれるのだと思います。

昨年、9月14日には、東北自動車道鏡石パーキングエリアでのスマート・インターチェンジ社会実験がスタートしました。新しい町づくりの起爆剤となることを願っております。

また、9月28日には、町制施行45周年記念式典が行われ、町政各般にわたってご活躍された方々が、表彰されました。この45周年を節目として、さらなる発展することを願っております。

内外の政治・経済・社会情勢は誠に厳しいものがありますが、町政におきましても、町民の方々のご協力をなくしては一つ解決することは不可能であります。

本年も、町民の皆様のご期待に添うべく、年の初めに志した計画・信念に基づいて、努力してまいりますので、今年もより一層のご支援を、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、実り多い年でありませうお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



9月にスタートした鏡石スマートIC社会実験(上り口)

つどいの広場子育て講座



地域社会福祉のリーダー

民生児童委員22名が決定



しみずあみこ 清水文子さん 担当区:全域
 さとう 佐藤トモ子さん 担当区:さかい
 つむらやえつこ 円谷悦子さん 担当区:旭町
 さがらえいこ 相樂榮子さん 担当区:久来石
 えんどうにろう 遠藤二郎さん 担当区:2区
 むらこし 村越キヌ子さん 担当区:全域
 そえ たもり や 添田盛彌さん 担当区:4区
 かげやまとしえ 影山登志江さん 担当区:仁井田



ひる た 蛭田スイさん 担当区:笠石
 せい の き めい 清野喜明さん 担当区:笠石
 おの だ よし た け 斧田好武さん 担当区:4区
 すけ が わ す え よ し 助川末誉さん 担当区:鏡田
 よし だ ひ と し 吉田四十四さん 担当区:笠石
 つむらや ゆう こ 円谷裕子さん 担当区:3区
 よし だ み え こ 吉田美恵子さん 担当区:久来石
 こばやしせつこ 小林節子さん 担当区:豊郷

退任される11名の方々、3年間お疲れさまでした。
 長嶺陽子さん、吉田一男さん、滝田宏さん、角田恵美子さん、正木トキ子さん、飛澤昭一さん、面川寛一さん、石森君枝さん、須田徳代さん、小林一三さん、五十嵐あや子さん



よし だ た か ゆ き 吉田孝行さん 担当区:成田
 たかみやひさゆき 高宮久幸さん 担当区:成田
 やぎぬまやすゆき 柳沼安幸さん 担当区:鏡田
 よし だ え つ ろ う 吉田悦郎さん 担当区:成田
 わたなべ ゆう いち 渡辺勇一さん 担当区:高久田
 おもかわゆきこ 面川幸子さん 担当区:1区

民生児童委員は、厚生労働大臣から委嘱される、地域住民の社会福祉に関する相談に応じ、必要な支援を行う方々です。ここでは、平成19年12月から今後3年間、民生児童委員として活動される22名の委員の方々を紹介いたします。

任期満了に伴う民生児童委員の感謝状、委嘱状伝達式が12月10日(月)役場第一会議室で行われました。平成19年11月30日で退任された11名の代表者に感謝状、就任された22名の方々を代表して影山登志江さんに委嘱状が木賊町長から伝達されました。

また、民生児童委員は、毎月第一日曜日と20日に行われる心配ごと相談を担当しており、町社会福祉協議会、今泉明会長より相談員の委嘱状が交付されました。社会福祉に関する相談は、みなさんの地域を担当する民生児童委員さんにご相談ください。

問い合わせ先
町健康福祉課
☎62 2115



第3回町議会定例会

報告1件を含む15議案を承認

町長説明主旨

9月に利用開始された東北自動車道「鏡石スマートIC社会実験」は、利用台数も1日400台で順調に推移し、利用3万台達成記念のイベントを開催したところです。今後は、アケセ入道路の整備など本格的供用開始に向けた促進を図って参ります。

今年度の主な主要事業の進捗状況を報告します。快適空間づくりとして、道路など都市機能の整備を進めております。鏡石駅東第1土地区画整理事業は、関係機関と協議を重ねながら、工事の早期着工に向け、事業の促進を図っているところであります。

14日間にわたり総合健康診査を実施し、検診結果をもとに相談、事後指導を行

うとともに生活習慣改善の個別健康教室を実施することとしております。平成20年度から始まる後期高齢者医療制度は、75歳以上の方を対象とした医療制度であり、制度開始に向かって順調に推移しているところです。

成田ほ場整備事業は、鈴の川の拡幅工事や橋梁敷設、高野池の改修工事等が進められております。

教育面では、鏡石幼稚園の預かり保育室の設計業務が完了し、建設工事に向け準備が進められております。また、ふくしま駅伝では、町の部4位、総合16位の好成績を収め、沿道で応援いただいた町民の皆さまに感謝申し上げます。

第3回定例会に提出いたしました議案についてですが、三役の給料月額額の減額を引き続き行つたなどの条例の改正各会計補正予算などです。

条例の改正など審議

第3回町議会定例会が12月4日(火)から6日(木)までの3日間の会期で開会され、報告1件を含む提出議案15件すべてが原案のとおり承認されました。

定例会開会にあたり、木賊町長は、今年度の主要事業の進捗状況を報告し、提出議案の説明をしました。説明内容については、上記説明主旨をご覧ください。

今回の定例会で提出された議案は、町長など3役の給料月額を引き続き減額する条例や一般会計、特別会計の補正予算などです。一般会計では、障害者自立支援事業に要する経費など20、906千円が増額され、今年度の一般会計の歳入歳出

予算総額は、41億2,144万円となりました。

議会の会議は公開制

町議会は、町民の意見を代表して、その声を町政に反映させるところです。町民の代表からなる町議会が、どのようなことをどのように会議し、討議し、審議するのか知ることは、民主政治にとって大切なことです。会議を傍聴される方は、議会事務局で住所、氏名及び年齢を傍聴人受付簿に記入すると、傍聴することができます。傍聴の定員は30名で、傍聴券は会議当日、議会事務局で先着順により交付されます。なお、役場1階のロビーでもテレビ画面にて中継をご覧いただけます。

会期や審議内容、この定例会の提出した議案の修正など、町議会定例会の開催が、町民の代表からなる町議会が、町民の意見を代表して、その声を町政に反映させるところです。町民の代表からなる町議会が、どのようなことをどのように会議し、討議し、審議するのか知ることは、民主政治にとって大切なことです。会議を傍聴される方は、議会事務局で住所、氏名及び年齢を傍聴人受付簿に記入すると、傍聴することができます。傍聴の定員は30名で、傍聴券は会議当日、議会事務局で先着順により交付されます。なお、役場1階のロビーでもテレビ画面にて中継をご覧いただけます。



熊田所長(右)と面川看護師

「あんしんかん」の通称でお迎えます = 町地域包括支援センター通称決定 =

このたび、地域の高齢者の総合的な窓口の役割を担っている、地域包括支援センターの通称が「あんしんかん」に決定しました。

この通称は、高齢者のみなさんが、住みなれた地域で「安心」して暮らすお手伝いの機関として選ばれ、専門的な知識を持った職員がみなさんの悩みにいつでもお答えします。お気軽にご利用ください。



ふれあいウォーキングには参加者が大勢

青少年育成の模範のまちへ = 県青少年育成県民会議会長表彰を受賞 =

福島県青少年健全育成推進大会が、11月28日(水)県文化センターにおいて開催され、その席上で町青少年育成町民会議(木賊政雄会長)が県青少年育成県民会議会長表彰を受賞しました。

今回の表彰は、県内で模範となっている市長村民会議を表彰するもので、今年度で20回を数える「ファミリーふれあいウォーキング」や「少年の主張鏡石町大会」などの活動が認められたものです。



スーパーボールはお湯で変形自在



ハサミを使い上手に工作(ホバークラフト作り)

子どもたちの理科離れの解消に = 理科体験教室を開催 =

東北地方で初の試みとなる大規模な理科体験教室が12月2日(日)鏡石中学校を会場に行われました。当日は、学校法人工学院大学から教授や学生81名を招き、町内の小中学生など約900人が参加しました。

オリジナルスーパーボール作り、水中カラフルボール作りやろうそく作りなど5つのテーマを体験した子どもたちは、驚きの表情を見せ、また、真剣な目つきで各テーマに取り組んでいました。

世界の中で日本人の理科離れが指摘される中で、子どもたちの理科離れに歯止めがかかるよう温かく見守りたいものです。



プラスチックの説明は少し難しいかな?



3班に分かれ防犯への協力を呼びかける

交通・防犯団体が活動を強化 = 年末年始の事故防止運動 =

事故などが増加する年末年始に備えた啓発運動が展開されました。

12月12日に町交通安全協会(小貫良巳会長)、町交通安全母の会(深谷文枝会長)は、午前の部、午後の部に分かれ、町内の飲食店を訪問し飲酒運転撲滅に向けた運動を実施しました。

翌日13日には、町防犯協会(木賊政雄会長)が町内で啓発運動を実施しました。出動式では、木賊会長が「地域の目を光らせ、犯罪のない明るい町づくりを目指します」と力強くあいさつ、大山達朗須賀川警察署長、小貫良巳町地域安全推進協議会長が続いてあいさつしました。



あいさつする小貫会長



母の会役員、鏡石駐在所員が飲食店を訪問



安全協会では、通勤者を対象にした啓発活動を実施



畑会長(左)から木賊町長に贈呈

冬の観光促進に手助け = 鏡石ライオンズクラブ白鳥餌寄贈 =

冬の訪れを告げる白鳥が高野池にやってきました。12月7日(金)には、鏡石町ライオンズクラブ(畑幸一会長)が白鳥の餌として、古米1,950キログラムを町観光協会(木賊政雄会長)に寄贈しました。

高野池には、毎年約1,000羽のオオハクチョウ、コハクチョウがシベリヤから飛来し、町内外から多くの観光客を集めます。



会場からは大きな拍手が

学習の成果を披露 = いきいき学級学習発表会 =

いきいき学級の学習発表会は、12月12日(水)町公民館において行われました。

開会式では、町生涯学習文化協会会長常松誠さんが主催者あいさつをし、大河原直博副町長が祝辞を述べました。

合唱や舞踊など約100人、25種目が発表されると、会場からは大きな拍手がわき上がっていました。

75歳以上の高齢者のみなさんが対象

平成20年4月から75歳以上（一定の障がいがある方は65歳以上）の高齢者の方を対象に、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されることになりました。今後、みなさんにはパンフレットなどを通してお知らせしていくこととなります。該当される方がいらっしゃる世帯の方は町からの配布物に注意してご覧ください。



平成19年度敬老会より

図1 社会保険等扶養者の保険料(平成20年度)

	平成20年4月 ～20年9月	平成20年10月 ～21年3月
均等割	免除	9割軽減
所得割	免除	免除

(注) 65歳～74歳で一定の障がい認定を受け、現在老人保険対象となっている方を含まず。

社会保険扶養者に対する保険料の軽減

後期高齢者医療制度では現在加入している医療保険を脱退して、後期高齢者医療制度に新たに加入することになります。保険料は年金から天引きとなり、現在、会社の健康保険などの扶養になつていた方も保険料を負担していただくこととなります。

初年度の保険料は、平成20年4月から9月までの半年間は無料となり、平成20年10月から平成21年3月までの6ヶ月間は、保険料額（被保険者均等割分）が9割軽減された額となります。上の図1を参照ください。

お問い合わせ先
町税務町民課
☎62 2112

高齢受給者の医療費の自己負担割合は据え置き

70歳から74歳までの高齢受給者（ピンク色の受給者証）の方で医療機関での自己負担が1割の方は、4月1日以降2割負担となる予定でしたが、平成21年3月31日まで1割に据え置かれます。新しい高齢受給者証は、平成20年3月に送付いたします。

注1 70歳～74歳でも、現在老人保健該当の方は除きます。

注2 所得が多かつたために新たに負担割合が3割になる方は、現在、1割負担でも3割に変更されます。

放課後児童クラブの登録児童募集

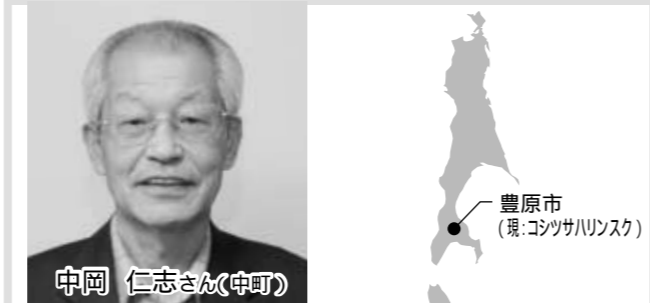
町では、平成20年度の鏡石一小・二小放課後児童クラブの登録児童を募集いたします。登録を希望される方は、平成20年2月1日（金）から2月22日（金）までにお申し込みください。

登録要件
(1) 町内に居住する小学1年生から3年生の児童で、保護者が就労などにより放課後の保育に欠ける児童。
(2) 児童クラブから自宅までの帰宅は、保護者が送迎すること。

定員	費用
一 小児童クラブ 90名	月2,500円程度
二 小児童クラブ 25名	(おやつ代・保護者会費) 提出書類

・放課後児童クラブ利用申込書
・就労証明書又は現況(就労)証明書
申込み提出・問い合わせ先
町健康福祉課
☎62 2115
町児童館
☎62 7278

ふるさと 故郷だより ～私の育ったまち～



中岡 仁志さん(中町)
今月は、南樺太(サハリン)豊原市出身の中岡仁志さんを訪ねました。中町にお住まいの73歳の方です。

「終戦の年は、国民学校5年生でした。その年、豊原市も2度ほどソ連軍の空爆を受けました。幸い家族5人は無事でした。自宅のラジオで聴いた、あの終戦を告げる「玉音放送」は、今も耳に残っています。当時の南樺太は、人口約40万人。冬が長く、その寒さは格別でした。まさに多民族国家のようで、日系ロシア人・朝鮮人・アイヌの方々と一緒に住み、学校も一緒でした。石炭業や木材業、漁業などが盛んでした。短い夏の川泳ぎやイワナ釣りなど、少年時代の思い出が脳裏をかすめます。樺太の黒パン・ジャガイモ・ニシンは美味しかったなー。」

中岡さんは、終戦直後に北海道に引き揚げられ、高3の年から青森県にお住まいになったそうです。その後、東京の大学を経て、28歳の時に福島県の中学校教員になられたとのこと。鏡石町に転入されて17年になるそうです。

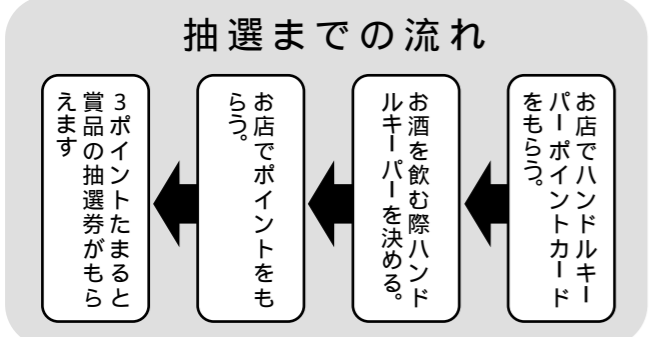
「古希を超えられてからは、趣味(囲碁・カラオケ)やスポーツ(ボウリング・卓球)、ボランティア活動(シニア汗流会)などを通して、多くのすばらしい方々と知り合うことができ、とても嬉しく、幸せを感じています。また、町内会の皆さんや老人会の方々にも大変お世話になっています。」

「わが町は、災害も少なく、人情も篤い所です。福祉施設や文化施設も整っていて、楽しく安心して暮らせる町だと思います。」と語ってくださいました。

飲酒運転追放に ハンドルキーパー運動

自動車で飲食店に来て飲酒する場合、仲間同士や飲食店の協力を得て飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送り、飲酒運転事故を防止する「ハンドルキーパー運動」が実施されています。須賀川地区交通安全協会では、この運動を普及、推進するためにハンドルキーパーポイントカードを交付し、ポイントが3ポイント貯まった方に賞品の抽選券を贈呈しています。カードは、須賀川、岩瀬地区の飲食店

で交付しています。皆さん積極的に運動に参加し、飲酒運転を追放しましょう。実施期間 平成19年12月1日～平成20年10月末
賞品 総額50万円で1等から5等まで総本数235本
抽選・発表 平成20年11月中旬 当選者は、新聞などを通して発表。
お問い合わせ先 町総務課
須賀川地区交通安全協会
☎62 2111
☎76 2517



こんな時はご相談下さい 相談無料

農地の売買や転用したい時 境界が不明で復元したい時
相続手続や遺言書作成の時 地縁団体認可を受けたい時
公共財産払下を受けたい時 建設業の許可を受けたい時
その他の許認可手続又は困り事等お気軽にご相談下さい。

株式会社 面川総合事務所
行政書士・測量士 面川 栄一
岩瀬郡鏡石町本町333番地 電話 0248-62-2812

石井さんちの甘塾いちご
1月から5月下旬までいちご狩りが楽しめます

観光 石井いちご園

鏡石町高久田123番地
TEL 0248-62-3917
ファックス 0248-62-6030



子ども映画会

- 日時 1月12日(土)
- 午後1時30分から3時まで

・上映作品 アニメ『アイス・エイジ2』

読み聞かせ会

- 日時 1月19日(土)
- 午前10時30分から

・話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい

・内容 絵本『七ふくじんとおしょうがつ』ほか

おひざにだっこのおはなし会

- 日時 1月23日(水)
- 午前11時から正午まで

・内容 絵本『おにはうし』の読み聞かせほか、リズムに合わせて手遊びなど

・対象者 就園前の幼児と保護者

スペシャル展示コーナー

1月のコーナーテーマは『健康&美容』です。

健康な体を作る食事のレシピやダイエットに関する本などを多数展示します。

新年の開館は1月5日(土)からとなります。 休館中の**図書**の返却は玄関脇の返却ポストでお受けします。

なお、ビデオなどは返却ポストに投函すると、破損

乳幼児健診等のお知らせ

9～10か月児健康診査

日時 1月9日(水)午後1時15分～

場所 町保健センター

1・2歳児健康相談

日時 1月11日(金)午前9時30分～
2月1日(金)午前9時30分～

場所 町保健センター

つどいの広場 子育て講座

内容 食育講座

日時 1月16日(水)午前10時～

場所 町保健センター 申込み制

3～4か月児健康診査

日時 1月16日(水)午後1時30分～

場所 公立岩瀬病院

3歳児健康診査

日時 1月23日(水)午後1時15分～

場所 町保健センター

特別弔慰金の請求を受け付けています

戦後60年が過ぎ、国は戦没者等の遺族に対して改めて弔慰の意を表すため、特別弔慰金(第八回特別弔慰金)を支給しています。

この特別弔慰金は、戦没者等の三親等内のご遺族で、平成17年4月1日を基準日として公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない場合に、次の順位による先順位のご遺族お一人に対して支給されます。

請求期限が迫っていますので、まだ請求されていないご遺族の方は忘れずに請求してください。

求めています。

対象者

- その遺族が戦没者等死亡日以前に産まれていること。
- (子については戦没者等死亡当時の胎児も含む)
- 公務扶助料等や、遺族年金等の受給権のある方がいないこと。

支給順位

- 甲 慰金の受給権者
- 戦没者等の子
- 戦没者等と生計関係を有していた①父母②孫③祖母④兄弟姉妹(基準日においてご遺族以外の方と婚姻して姓が変わった方、または、ご遺族以外の方の養子になった方は除かれます。)

戸籍の窓 -11月受付分-

よろこび

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
笠石	大野 伸貴	仲 二	美貴子
鏡石2	岩井 里奈	章	琴 美
鏡石3	面川 史佳	進一郎	晶 子
〃	菊地 美羽	翔 太	香 織
鏡田	池上 寧々	徳 喜	裕 美
旭町	渡邊 光翔	鉄 雄	加津枝
成田	甲賀 優風	好 治	絵 理
〃	添田 和美	和 徳	裕 香
さかい	長谷ヲタボン	EKKITTIBUTR	雅

おいわい

地区	花むこさん	花よめさん
鏡石4	三浦 一宏(石井)美穂	
豊郷	鈴木 善貴(元木)貴子	
さかい	渡邊 太樹(力丸)侑未	
〃	佐藤 博紀(松田)美保	

かなしみ

地区	氏名	年齢
笠石	飛澤 武雄	94
〃	小貫 忠孝	77
鏡石4	高松 和子	56
鏡田	関根 マサ	86
成田	飛澤 眞紀夫	53

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください

する恐れがありますので開館してから直接窓口へ返却してください。

問い合わせ先

町図書館 ☎62 1288

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書を提出ください

町選挙管理委員会では平成20年の農業委員会委員選挙人名簿の登録申請を受付しております。

選挙人名簿に登録される主な要件としては、次のとおりです。

- 町農業委員会の区域内に住所を有する者。
- 年齢が満20才以上の者。
- 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者か、その同居の親族などであつて年間おおむね60日以上耕作している者。

申請書をお持ちの方は、平成20年1月10日(木)までに町農業委員会へ提出をお願いいたします。

また、申請書をお持ちでない方は、町選挙管理委員会までお問い合わせください。

町選挙管理委員会 ☎62 2111

固定資産税は、毎年1月1日現在を基準日として、土地や家屋などを所有している方に納めていただく税金です。

平成19年12月31日までに取り壊した家屋(住宅、倉庫、作業所など)は、平成20年度から課税されなくなりますが、届出(家屋滅失届・建物滅失登記)をしない場合は、平成20年度も課税されてしまいます。本年中に住宅、倉庫、作業所などを取り壊した方は平成20年2月29日までに町税務町民課へ忘れずに届出をしてください。

問い合わせ先

町税務町民課 ☎62 2114

町育英資金奨学生募集

町では、平成20年度入学予定の育英資金奨学生を、次のとおり募集いたします。

(今回の募集は、入学準備金の早期貸付分のみ募集となります。)

対象者 平成20年度に高等専門学校・専修学校・短大・大学に進学する予定の方

募集人員 若干名

応募資格

- 鏡石町に引き続き2年以上住所を有し、成績が良く品行方正で身体強健な方。
- 経済的な理由で修学が困難な方。
- 他の奨学金を受けない方。

返還方法 卒業後1年間猶予し、借用期間の2倍の期間で返還していただきます。

募集期間 平成20年1月15日(火)まで

申込み・問い合わせ先

町教育委員会教育課 ☎62 3459

税源移譲に伴う住宅ローン控除について

国から地方への税源移譲が実施され、所得税が減り、住民税が増えました。平成20年3月31日まで問い合わせ先

町健康福祉課 ☎62 2115

18年末までに住居を新築し入居され、住宅ローン控除を受けていた方で、所得税から住宅ローン控除額を控除しきれなかった場合、税法の改正により平成20年度の住民税所得割額から控除することになりました。

この場合の住民税の住宅ローン控除対象者は、平成11年1月1日から平成18年12月31日までに入居した方です。

対象となる方は、申告をしていただく必要がありますので、お忘れなく申告してください。

問い合わせ先

町税務町民課 ☎62 2114

特別弔慰金の請求を受け付けています

戦後60年が過ぎ、国は戦没者等の遺族に対して改めて弔慰の意を表すため、特別弔慰金(第八回特別弔慰金)を支給しています。

この特別弔慰金は、戦没者等の三親等内のご遺族で、平成17年4月1日を基準日として公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない場合に、次の順位による先順位のご遺族お一人に対して支給されます。

請求期限が迫っていますので、まだ請求されていないご遺族の方は忘れずに請求してください。

求めています。

対象者

- その遺族が戦没者等死亡日以前に産まれていること。
- (子については戦没者等死亡当時の胎児も含む)
- 公務扶助料等や、遺族年金等の受給権のある方がいないこと。

支給順位

- 甲 慰金の受給権者
- 戦没者等の子
- 戦没者等と生計関係を有していた①父母②孫③祖母④兄弟姉妹(基準日においてご遺族以外の方と婚姻して姓が変わった方、または、ご遺族以外の方の養子になった方は除かれます。)

<p>火災・救急事故</p> <p>(19.11.30 現在)</p> <p>火災 10件(12)</p> <p>救急 514件(493)</p> <p>水害 0件(0)</p> <p>()は前年同期の件数</p> <p>「火は見ている あなたが離れる その時を」</p> <p>(全国統一防火標語)</p>	<p>交通事故</p> <p>(19.11.30 現在)</p> <p>件数 83件(70)</p> <p>死者 1人(0)</p> <p>傷者 104人(99)</p> <p>()は前年同期の件数</p> <p>~死亡事故0日数 107日~</p>	<p>今月の納税</p> <p>町県民税(4期)</p> <p>国民健康保険税(8期)</p> <p>公共下水道受益者負担金(4期)</p> <p>の納入期限は1月31日です。</p> <p>下記の金融機関での口座振替が便利です。</p> <p>すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・福島県商工信用組合鏡石支店・鏡石郵便局</p>	<p>人口と世帯数</p> <p>(19.12.1 現在)</p> <p>12,719人(-2)</p> <p>6,207人(+4)</p> <p>6,512人(-6)</p> <p>3,962世帯(±0)</p> <p>()は前月との比較</p>
--	---	---	--



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

我が家のアイドル



よしだ ふうかちゃん 左
 せ らちゃん 中
 はんなちゃん 右

家族からの一言

姉妹、いとこ同志いつまでも仲良くしてね!!
(ふうかのパパより)



すずき はるなちゃん 右
 み さちゃん 左

家族からの一言

姉妹仲良く健やかに育って下さいネ。
笑顔を大切に☆(お父さんお母さんより)



本番さながらの訓練には報道陣が多数駆けつける



スマートICを利用すると10分の搬送時間短縮に

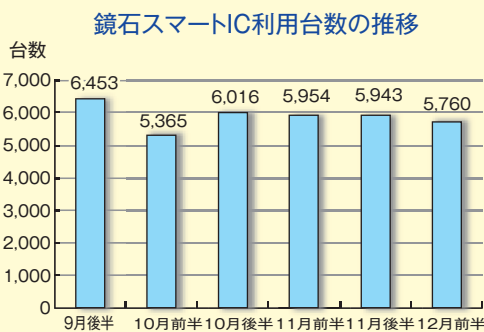
鏡石スマートICでスムーズに

県内初 高次医療への搬送訓練

利用台数も3万台突破!!



特産品の「牧場のしずく」、「りんご」を贈呈



鏡石パーキングエリアを利用した、鏡石スマートIC社会実験が行われています。現在、スマートICでは1日平均約400台の利用があり、ETC設置補助事業など恒久化に向けた取組が着々と進んでいます。

12月3日(月)には、スマートICを活用した緊急搬送の迅速化に向けた訓練が行われました。スマートICでの緊急搬送訓練は、県内では初めてであり、たくさんの報道陣が詰めかけました。

当日は、ワゴン車同士が衝突する事故を想定し、須賀川消防署、町職員など約35人が訓練に参加しました。鏡石町から福島市の福島医大に搬送する場合、スマートICを利用すると須賀川IC利用時と比較して、約10分の搬送時間の短縮が見込まれるため、地域医療の向上に期待が寄せられます。

また、同日の午前には、利用台数が3万台を突破し、宮城県亘理町の越後将平さんに3万台目の利用者として、木賊町長より記念品が贈呈されました。



広報かがみいし1月号

発行/福島県鏡石町役場 〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話/0248(62)2111(代表) URL/http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp
編集/総務課 印刷/(有)和田印刷

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使用しています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通して森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

